

2026 年度第2学期 客員教員ゼミ

教員と学生が互いに意見を交わしながら進めていく学生主役の授業です。
放送大学の正式な授業ではありませんので、単位の修得は出来ませんが、学生のみなさんと教員の方々との交流を深め、皆様の勉学の質を高めるために開催しています。
みなさんの積極的なご参加をお待ちしています！

中尾 優子先生 ①11/12(木)②11/19(木)③12/3(木)④2/4(木)⑤2/18(木) 13:30~15:00

テーマ	母子保健分野から少子化問題を考える
-----	-------------------

本ゼミでは、母子保健分野での少子化の課題について、提示されたデータをもとにディスカッションし、学びを深めます。少子化対策については、興味あるテーマを選択・学習し、発表を行います。スライド作成については、より効果的な発表ができるように、基本を紹介します。

田邊 秀二先生 ①11/12(木)②11/26(木)③12/10(木)④12/24(木)⑤1/28(木)13:30~15:00

テーマ	化学分野の視点から環境問題を考える
-----	-------------------

このゼミでは、化学をベースとした環境問題を取り上げ、原因と解決策について議論します。学生本人で環境問題のテーマを選定し、調査した内容について毎回発表します。それぞれの環境問題について何が問題なのか、化学をベースとして議論しますので、高校から大学の化学の知識が必要で、その内容についても説明します。扱うテーマは、水環境、大気汚染、地球温暖化、エネルギー問題など様々です。テキストは特に準備しませんが、その都度必要なプリントは配布します。自身のテーマについて、パワーポイントを使って発表します。ご自身のPCで資料を作り、ゼミの時間に発表していただきます。これを毎回繰り返します。最終回でプレゼン資料が完成するように頑張りましょう。

藤村 誠先生 ①11/27(金) ②12/11(金) ③12/18(金) ④12/24(木) 10:00~11:30

テーマ	画像処理入門2
-----	---------

現在、デジタル画像処理技術の利用は一般的なものとなり、日常生活において様々な場面で接している。デジタル画像処理技術の利用において、その処理内容は特に知る必要はなく、アプリなどの操作方法がわかれば十分であるが、その処理内容が理解できればより高度な利用も期待できる。本ゼミでは、デジタル画像処理について、1 学期のゼミ「画像処理入門」の内容を踏まえて、引き続き Google Colab を利用した画像処理プログラム作成について学ぶ。ネットワークに接続可能なノートパソコンで実際にプログラムを作成する。

牧野 一穂先生 ①12/9(水) ②12/16(水) ③12/23(水) ④1/6(水) 10:00~12:00

テーマ 偶然からうまれる形ー描かずにつくるコラージュと蛇腹本ー

絵の技術を必要としない造形を体験します。シュールレアリスムに代表される偶然の効果を利用した技法で模様のある紙をつくり、そこに現れた形を「見立て」て、ちぎって構成し、コラージュ作品に仕上げます。作品は蛇腹に折った一枚の紙の四面に展開し、最終回に全員で広げて鑑賞します。偶然性をめぐる美術史にもふれながら、描くことへの苦手意識を離れ、見ることと選ぶことから生まれる表現を楽しみます。

対 象 者：長崎学習センター所属の学生(選科・科目履修生も参加できます)、名誉学生

- ◆ 受講料：無料
- ◆ 実施会場：長崎学習センター講義室
- ◆ 申込方法：Google フォーム(右図2次元コードより)
電話 ☎ :095-813-1317
- ◆ 申込期間：各ゼミの開始 1 週間前まで



※ 締切日を過ぎても受付可能な場合がありますのでお問い合わせください。
受講可否については、締切日以降、随時メールでお知らせします。

黒田 直敬先生 ①1/27(水) ②2/3(水) ③2/10(水) ④2/17(水) 13:30~14:30

テーマ	生活中的色々な光
-----	----------

光は「波」としての性質や「粒子」の性質を併せ持ち、電磁波とも呼ばれる。我々の生活の中には、蛍光灯、白熱電球や LED 電球などのありふれた光に加え、レーザーポインタなども利用されている。また、光はその波長によって赤外線、可視光線、紫外線などと分類されるが、例えば医療の場においても、X 線をはじめとして様々な検査に多様な光が用いられている。本講義では、生活の中で用いられている様々な光について解説する。

深浦 厚之先生 ①2/2(火) ②2/16(火) ③3/2(火) ④3/9(火) 10:00~11:30

テーマ	ゲーム理論 はじめの一步
-----	--------------

ゲーム理論の基本的な考え方をやさしく学びます。ゲーム理論とは、自分の行動だけでなく、「自分の行動が相手の行動にどのように影響する」を考えながら意思決定するための考え方です。簡単なテキストをもとに、囚人のジレンマ、協力と対立、戦略的な意思決定など、ゲーム理論のエッセンスを取り上げます。ゲーム理論を初めて学ぶ方にも無理なく参加していただける内容です。

事前に準備するテキスト: 川西 諭 『ゲーム理論の思考法-ビジネス・人生を変える「戦略発想の技術」』
中経文庫 ISBN-13: 978-4806146544

山下 敬彦先生 ①2/6(土) ②2/13(土) ③2/20(土) ④2/27(土) 13:30~15:00

テーマ 研究報告・論文のまとめ方

実験の報告から研究論文まで、学術的な文章には基本のスタイルがあります。一度身につけると、授業の課題、実験・実習の報告書、卒業研究の報告書、学術論文など様々な学術的な文章に応用可能で、大変便利です。ゼミでは、このような学術的文章の基本スタイルについて理解し、使えるようになることを目指します。特に、卒業研究等に活用してもらいたいため、卒業研究の報告書や修士論文の作成を前提とし、段階を踏んで解説します。

内野 成美先生 ①2/19(金) ②3/5(金) ③3/12(金) ④3/19(金) 10:00~11:00

テーマ	いま、子どもの心に何が起きているのか
-----	--------------------

子どもを取り巻く環境は大きく変化しています。学校への適応の課題、発達特性をもつ子どもへの支援、SNSなど、子どもの生活世界そのものが変化しています。一方、教育・臨床支援の現場では、子どもの背景にある不安、葛藤等を十分に理解できないことがあります。本ゼミでは、そのような課題を取り上げ、心理臨床の視点から「この子に何が起きているのか」「大人はどのように関わることができるのか」を考えます。